

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のマーケットは、直前の世論調査通りルセフ再選という結果となったが、序盤は荒れた展開となった。ドルレアルスポット相場は取引開始直後に一時2.55台後半まで急上昇。その後は引けにかけて上げ幅を縮小し、2.52台前半で取引を終えた。ボベスパ株式指数も寄り付き直後から急落し、前日比6%超まで急落する場面も見られた。しかし、為替同様終盤にかけては徐々に戻し基調となり、前日比2.8%安で取引終了。政権交代への期待が途絶えたことで市場は悲観一色の展開になることが想定されたが、為替・株式ともに急落直後は予想外にも大幅反発となった。この背景としては、①ルセフ再選シナリオがある程度織り込まれており、レアルの安値局面で買いを入れた投資家の動きが優勢となった、②2期目のルセフ政権が為替介入政策を一層強化する可能性、③大統領選と同時に実施された議会選挙(上院の3分の1と下院全議席での改選)において、ネベス氏が率いる社会民主党(PSDB)など野党が躍進したこと、ルセフ政権が市場寄りの政策を採用する可能性、などが考えられる。

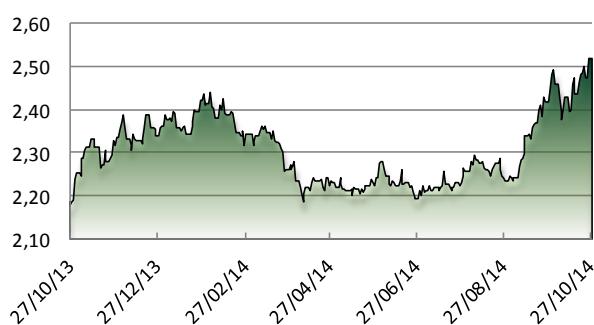
今後の焦点としては、1期目の政権下で進んだ高インフレ・低成長・対内直接投資の減少など山積する経済課題に対して迅速かつ効果的な対策を実行できるかどうかの見極めに移行すると見られる。ルセフ大統領は「全産業と連携し課題に取り組む」と表明したものの、その実効性については依然不透明なままであり、経済改革に具体的な進展が見られなければ、レアルへの売り圧力は一層高まる予想される。

マーケットデータ

Indicator	Unit	10月24日	10月27日	前日比	9月26日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	43,73	42,76	-0,97	45,16	-2,40
USD / BRL Spot	BRL	2,4739	2,5211	+0,0472	2,4201	+0,1010
USD / JPY Spot	JPY	108,16	107,82	-0,34	109,29	-1,47
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	51.941	50.504	-1.437	57.212	-6.708
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	165,2	165,8	+0,6	161,6	+4,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,08	12,49	+0,41	11,86	+0,63
DI Future Jan16 (金利先物)	%	11,92	11,83	-0,09	11,68	+0,15
3 Months US Dollar Libor	%	0,233	0,233	+0,000	0,233	+0,000
CRB Index (国際商品指数)	Index	270,2	270,4	+0,2	280,3	-9,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

